

特定非営利活動法人安全安心科学アカデミー  
平成 25 年度 第 1 回講演会のご案内

開催日時：平成 25 年 5 月 30 日(木) 15 時 10 分～16 時 40 分

開催場所：サンエイビル 3 階

〒542-0081 大阪府中央区南船場 3 丁目 3 番 27 号

講師： 藪下 信 氏（京都大学 名誉教授）

演題： 「隕石衝突による生物の絶滅と進化を支配する宇宙のメカニズム」

講演概要：

2013 年 2 月 15 日、直径 17m の小惑星がロシアの大気圏に突入し、隕石衝突による被害が発生した。この隕石がもっと大きかったら、都市部や石油コンビナート地域等に落下していたらと心配の種は尽きません。

この心配の種を 1998 年、York Films of England（英国の番組制作会社）が彗星、巨大隕石の衝突を主題として 2 時間番組に制作・放映して、アメリカ、英国、そしてオーストラリア など英語圏で約 500 万人位の視聴があった。

この番組では、隕石衝突による恐竜の絶滅、世界的火災、そして巨大地震などを映像で示し、世界の著名な学者が出演、語っている。発表者は既に、隕石が太平洋に落下する確率を計算し、それによって引き起こされる津波によってもたらされる経済的損害を論文として発表していたので、取材を受けて解説を行った。

この映像を用いて、絶滅と進化を支配する宇宙のメカニズム等を解説する。解説の主な骨子を以下に示す。

地上に生物が現れた 38 億年以來、地球上の生物は絶滅、進化を繰り返してきた。中でも最もドラマティックであったのは恐竜と呼ばれる巨大爬虫類の絶滅であり、巨大隕石（小惑星）の衝突によるものと、広く受け入れられるようになった。講演では、これ以外にもあった生物の絶滅、数々の氷河期。さらには全地球凍結というような劇的な現象が起こったことの地質学的証拠を示すとともに、どのような宇宙のメカニズムがそれらの原因と考えられるかを、過去 50 年近くにわたって得られた天文学の知見を元に説明する。また、仮に巨大隕石（衝突天体）が発見された時、どのような手段で回避されうるかについても議論する。

※講演会の参加費は無料です。会員以外の方の参加を大いに歓迎いたします。

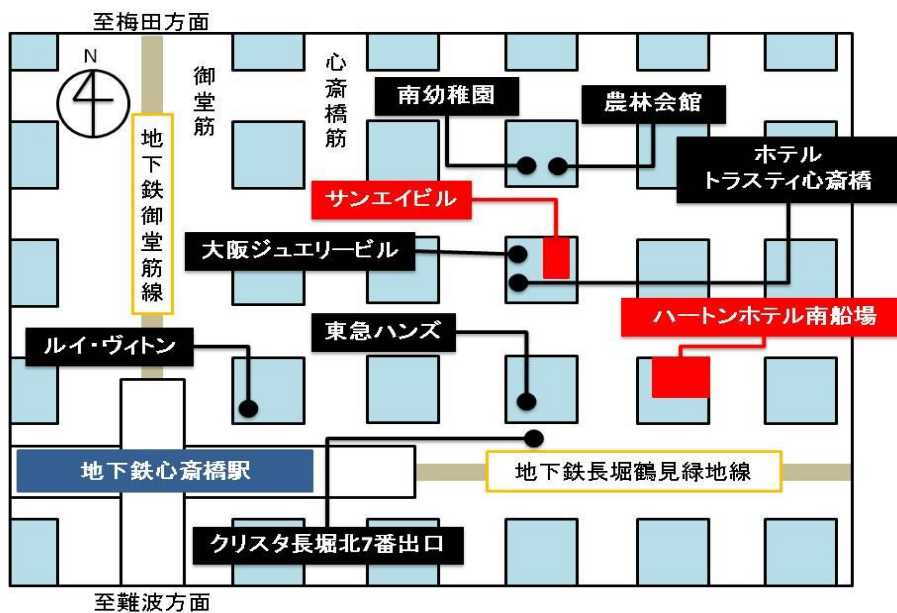
<囲む会>

藪下 信先生を囲む会 17時00分～19:00

場 所 : ハートンホテル (予定)

※囲む会の懇親会は参加費 6,000 円となります。

特定非営利活動法人安全安心科学アカデミー 会場図



<お申込み窓口> 事務局 石部 (ishibe-npo@blue.ocn.ne.jp)

・講演会に参加する

・囲む会に参加する

所属

氏名

メールアドレス